



生衛えひめ

第42回愛媛県生活衛生推進大会
〈一面〉新規創業U・I・Jターン支援
〈二面〉えひめ国体・障害者スポーツ大会に向けて

だより



一般社団法人 愛媛県生活衛生同業組合連合会
公益財団法人 愛媛県生活衛生営業指導センター
〔 理容・美容・クリーニング・興行・旅館・食肉・公衆浴場・中華料理 〕
〔 料飲・すし・商・食鳥肉・喫茶・社交飲食 〕
松山市本町7丁目2 愛媛県本町ビル2F
TEL(089)924-3305(代表) FAX(089)924-3304
発行人/大森利夫

第42回 県生活衛生推進大会 事業継承・新規創業 U・I・Jターンを支援

愛媛県の生活衛生業種13団体が集まり、業界のあり方や衛生的で地域に根ざした生活衛生業の社会的使命を決議するなどの「第42回愛媛県生活衛生推進大会」が昨年11月16日、松山市内の松山市総合コミュニティセンターであった。

式典に先がけ「みきゃん応援コーナー」や「人生80年代をむかえてのオシャレ学」の発表などがあり、オシャレ学では理容組合の「耳洗い」や「アイスバ」のテクニック。美容組合は、まつ毛パーマやネイルサービスなどが青年部活動として行われた。

式典には約250人が参加。盛川育治中華料理組合理事長の開会の辞に続いて、挨拶に立った大森利夫連合会会長は、「生衛業の人材育成事業」や「ふるさと愛媛の活性化、U・I・Jターンへの誘い」、再来年予定の「えひめ国体・全国障害者スポーツ大会」にむけての生衛協力店としての考え方を語った。

その後、表彰式典に入り、知事表彰では代表して美容の渡部美幸さんが、また連合会長表彰では食鳥肉販売業の高松洋さんが代表で受取り、続いて理容の宮崎富夫さんが受賞者を代表して謝辞を述べた。

来賓祝辞で中村時広愛媛県知事は「人口減少対策として、県外よりの帰郷、移住者に対するの県内生衛業への支援体制をしっかりと行う」等々、事業継承や新規創業のU・I・Jターンの取り組みを評価した(関連記事別掲)。その後、松山市長、県議会議長(代理)の挨拶があった。

続いて、大会宣言を猪谷英行すし組合理事長が、また大会決議文を渡邊博幸喫茶組合理事長が朗読、採決された。生衛業のさらなる発展を願って大原理延食肉組合理事長の万歳三唱、谷口幸夫料飲組合理事長の閉会の辞で式典の幕を下ろした。



▲中村知事、大森会長に
受賞の謝辞を述べる宮崎富夫さん

▲知事表彰を受ける渡部美幸さん

- 〔中華料理〕
- 〔旅館ホテ〕
- 〔クリーニング〕
- 〔美容上〕
- 〔美容黒〕
- 〔理容浅〕
- 〔理容船〕
- 〔理容池〕
- 〔理容富〕
- 〔理容加〕
- ◆ 県
- 〔旅館ホテ〕
- 〔美容渡〕
- 〔理容井〕
- 〔理容宮〕
- 〔理容近〕
- ◆ 愛

応援します。えひめ県へのU・I・Jターン

松山市長、県議会議長(代理)の挨拶があった。

続いて、大会宣言を猪谷英行すし組合理事長が、また大会決議文を渡邊博幸喫茶組合理事長が朗読、採決された。生衛業のさらなる発展を願って大原理延食肉組合理事長の万歳三唱、谷口幸夫料飲組合理事長の閉会の辞で式典の幕を下ろした。



さける渡部美幸さん

◆愛媛県知事表彰

- 〔理容〕近藤 正泰(今治)
- 〔理容〕宮崎富夫(松山)
- 〔理容〕井上 定夫(宇和島)
- 〔美容〕渡部 美幸(伊予)
- 〔旅館ホテル〕榎垣 政重(今治)
- 〔旅館ホテル〕竹内 永司(八幡浜)

- 〔食肉〕東育史(松山)
- 〔料飲〕新玉 明正(松山)
- 〔料飲〕影山 恵美子(宇和島)
- 〔すし商〕上岡 榮昇(松山)

◆県生活衛生連合会会長表彰

- 〔理容〕加地 康子(四国中央)
- 〔理容〕富永 淳(西条)
- 〔理容〕池内 良二(今治)
- 〔理容〕船岡 定(宇和島)
- 〔理容〕浅野 真(鬼北町)
- 〔美容〕黒川 千代美(新居浜)
- 〔美容〕上野 和子(大洲)
- 〔クリーニング〕山田 正和(松山)
- 〔クリーニング〕中岡 清文(大洲)
- 〔旅館ホテル〕奥村 保樹(松山)
- 〔中華料理〕洲之内 裕光(松山)



- 〔中華料理〕秋本 洋二(松山)
- 〔料飲〕山下 樹郎(四国中央)
- 〔料飲〕山崎 久美(松山)
- 〔料飲〕森脇 巧(松山)
- 〔料飲〕上田 之介(宇和島)
- 〔食肉〕飯坂 高松洋(松山)
- 〔社交飲食〕中川 和則(松山)

27年度各表彰受賞者

□生活衛生功労

- 愛媛県功労賞「旅館ホテル」宮崎 陽允(松山)
- 旭日双光章「公衆浴場」井村 勝利(今治)

□厚生労働大臣表彰

- 〔美容〕谷 泰臣(四国中央)
- 〔旅館ホテル〕山下 常臣(愛南町)

□厚生労働省健康局長表彰

- 〔クリーニング〕栗田 忠勝(松山)

□全国生活衛生同業組合中央会理事長表彰

- 〔食肉〕高橋 功(四国中央)
- 〔料飲〕門田 完司(八幡浜)
- 〔理容〕高木 延郎(久万高原町)
- 〔美容〕神岡 信子(大洲)
- 〔クリーニング〕内藤 久善(松山)
- 〔旅館ホテル〕河内 広志(松山)

□全国生活衛生同業組合中央会理事長感謝状

- 〔旅館ホテル〕後藤 雅俊(松山)
- 〔中華料理〕角本 守(松山)
- 〔料飲〕今井 敏子(西条)

応援します。えひめ県へのU・I・Jターン

愛媛県に戻って、また移住して人々の生活に欠かせない「生活衛生業のお店を開いてみよう」とする方を「応援します」(最大100万円の定着支援金)と愛媛県生衛指導センターを中心に、27年度U・I・Jターン促進事業が展開されている。生衛業を通して愛媛県で暮らしてみようという方がいましたら事務局までお問い合わせください。

詳しくは下記の通り。

【補助金額】定着支援金 100万円(上限)
対象経費 事業承継・新規創業に必要な店舗の礼金、家賃、不動産仲介手数料、初度備品、内外装経費等

【支給人員数】10名
【対象者】・27年度中に他の都道府県から愛媛県に帰郷または移住する者
・愛媛県生活衛生営業指導センターおよび各生活衛生同業組合から推薦がある者

【支給要件】・5年以上事業を継続すること。(要件を満たさなくなった場合は補助金返還の義務あり)
・愛媛県生活衛生営業指導センターの経営指導員の経営・融資指導を継続して受けること。(組合加入継続)
・税金等の滞納がないこと。

【協力条件】移住者による事業承継等の課題や問題点を抽出するため、移住体験や創業・事業承継体験等を報告する。
【申請受付期間】平成27年12月28日(月)(第1次)以降、順次対象10件まで受け付け。先着審査制で終了します。

【問い合わせ先】
愛媛県保健福祉部業務衛生課 環境衛生係
☎089-912-2390、2394
(E-mail) yakumueisei@pref.ehime.jp
(HP) <http://www.pref.ehime.jp/h25300/kankyousei/ijjyokusinn.html>
【推薦の問い合わせ先】
公益財団法人愛媛県生活衛生営業指導センター ☎089-924-3305



生活衛生関係営業を営む皆さまへ 日本政策金融公庫(国民生活事業)からのお知らせ



◆ 組合加入のお店は日本公庫が扱う生活衛生一般貸付よりも有利な振興事業貸付がご利用できます!
お使いみちが振興特利設備の場合、「特別利率C」(0.35~2.00%)が利用いただけます。

◆ 振興事業促進支援融資制度のご利用でさらにお得に!

振興事業促進支援融資制度を利用すれば、運転資金・設備資金(振興特利設備に限る。)ともに利率が0.15%引き下げとなります。

※ご不明な点は、日本政策金融公庫県内各支店(国民生活事業)または事業資金相談ダイヤルまでお気軽にお問い合わせください。
※利率は平成27年11月13日現在のものです。ご返済期間等によって異なる利率が適用されます。
また、金融情勢によって変動しますので、お借入利率は記載されている利率と異なる場合があります。

日本公庫

事業資金相談ダイヤル
(行こうよ!公庫) ☎0120-154-505
※音声ガイダンスが流れた後「1」番を押してください。
電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

えひめ国体・障害者スポーツ大会 にむけて

生衛 推進大会

推進大会二部は県生活衛生議員団を代表して、中畑保一県議会議員の乾杯で開宴。第72回国民体育大会(平成29年9月30日~10月10日)、第17回全国障害者スポーツ大会(10月28日~30日)への協力。特に、その「食」に関して考慮する試食会が催された。

中華料理組合よりは、「媛っこ地鶏」の棒棒鶏並びに「甘とろ豚」と野菜の裸麦味噌炒め。

料飲組合は「瀬戸内産 鱧」と「灘沖産 鰯」の湯ざらし。

すし商組合からは、愛媛の地魚にぎり「媛・ひめ」。

喫茶組合は「レアチーズケーキを甘夏ジュレと共に」等々それぞれの提案食が試食された。



また、その日は特別に考慮中の「国体郷土にぎりめし」の試食もあった。大森会長は「県産品の食材活用を主に、南予の三間米、伯方の塩、砥部七折梅、伊予市のおかか(花かつお)等々、今後はアイデアをこらした現代風のおにぎりコンテストでも開きたい」と語っている。なお、試食会の進行の中では、ゆるキャラグランプリ2015で準優勝だった愛媛県公式キャラクター「みきゃん」を

郷土料理 & 健康食
試食メニュー

湯ざらし 瀬戸内の鰯の 灘沖の鰯

愛媛県 料飲業生活衛生 同業組合

瀬戸内産の鰯。そして 灘沖の鰯の湯ざらしを中心に、 県産の地鶏のロースト、野菜の煮物、 また酢物も加えてみました。

愛媛県 すし商生活衛生 同業組合

地魚にぎり 媛・ひめ

県産のタイ、宇和海のハマチ、 旬のイワシ。もちろんシンコ巻き、 シバ漬け巻きも 愛媛県産です。

「化かつあ」等々、今後はアイデアをこらした現代風のおにぎりコンテストでも開きたい」と語っている。なお、試食会の進行の中では、ゆるキャラグランプリ2015で準優勝だった愛媛県公式キャラクター「みきゃん」を応援する寸劇もあった。

言の葉や

10名様にプレゼント!!

大森利夫会長著書「旅ごころ」がCDになりました。

作詞/大森 敬夫「利夫」
作曲/高市 紀子
編曲/篠崎 正嗣

10名様にプレゼントします。

◇応募先/〒790-0811
松山市本町7丁目2
愛媛県本町ビル2階
愛媛県生活衛生連合会
「CD言の葉やプレゼント」係まで

◇応募締切/平成28年1月末日
◇当選者発表/発送をもって代えます。

旅ごころ「芭蕉になりたい」がCD「言の葉や」になった!

試食メニュー

地魚にぎり 媛・ひめ

県産のタイ、宇和海のハマチ、旬のイワシ。もちろんシンコ巻き、シバ漬け巻きも愛媛県産です。

愛媛県 料飲業生活衛生同業組合

瀬戸内産の鰯。そして瀬沖の鰯の湯ざらしを中心に、県産の地鶏のロースト、野菜の煮物、また酢物も加えてみました。

愛媛県 ずし屋生活衛生同業組合

すっぴりのレアチーズケーキに酸味と甘みの甘夏をあわせてみました。

愛媛県 喫茶業生活衛生同業組合

レアチーズケーキを甘夏ジュレと共に

甘とろ豚と野菜の裸麦味噌炒め

県内産裸麦配合の飼料で育てる甘とろ豚。その裸麦味噌を調味料にしてみました。

愛媛県 中華料理生活衛生同業組合

媛つこ地鶏の棒棒鶏

「おにぎりは食文化の原点」かも知れない。適量の弁当をはじめ、災害時の炊き出しに、海苔を使ったり、焼きおにぎりにすれば手にもつきにくく、保存性・携行性にも優れており、手づかみで食できて重宝がられる由縁である。

ご飯に味付けもよし、具を入れてもまた良しで、楽しいアイデアを活かして現代風の「おにぎりコンテスト」も考慮中です…

噛みごたえのある「媛つこ地鶏」を棒棒鶏に。

一般社団法人愛媛県生活衛生同業組合連合会
公益財団法人愛媛県生活衛生営業指導センター



俳句・川柳の募集

厚生労働省や環境省の後援による省エネ俳句・川柳の募集を理容の連合会が行っている。これは同連合会が地球温暖化対策事業取り組み10周年を記念して実施するもので、広く一般に呼びかけているもの。詳しくは次の通り。

- ◇内容/地球温暖化防止対策(省エネ)を題とする俳句・川柳を募る。(理容に関してもOK)
- ◇規定/官製ハガキに、表面に俳句・川柳の別、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記載し、裏面に楷書で俳句・川柳を記し、郵送する。一人何点でも可。ただし、1通に1作品に限る。スマートフォン・アプリ「ごちぼん」からの応募も可。未発表のオリジナル作に限る。
- ◇賞/優秀賞2点(俳句・川柳から1点ずつ) 賞状と副賞5万円。入選適宜/賞状と副賞5,000円。
- ◇募集期間/平成28年1月15日~3月15日まで。(ごちぼんは、3月上旬から2週間)
- ◇選考/別途選考委員会を設ける。
- ◇審査発表/4月下旬に応募者に通知する。
- ◇応募・問い合わせ先/
全国理容連合会「クールビズ俳句・川柳係」
〒151-0053 渋谷区代々木1-36-4
全理連ビル8階 ☎03-3379-4111
- ◇その他/応募作の著作権(著作権法第27条および第28条に規定を含む)は全国理容連合会に帰属する。



四の五のと 言わず守られ 榎檀(かりん)の黄

盆栽といえば、ご隠居さんの道楽くらいなものと思いつつも、我が家にも今は亡き父親が育てていた松と、友人から安く譲ってもらった鉢物を狭きベランダに並べている。それはあくまで、枯らしてはいけなさと夫婦で水だけは欠かさず与える程度のものであるが、これを機に、肥料をやり、植え替えも行い、この春には新しい芽吹きを楽しみにしようかなと思っている。

2017年4月には、この度訪ねた大宮盆栽美術館をもサブ会場として「第8回世界盆栽大会」が開かれるとのこと。時代劇「鬼平犯科帳」で丹波哲郎演じる長谷川平蔵の盆栽いじりや、浮世絵版画の中の松や梅の剪定シーンが浮かぶが、今やこの文化もグローバル化が進んでいることは間違いない、その趣味を持つファンには楽しみの世界の大イベントが控えているのである。

訪れたのは「大宮盆栽美術館」。そこには日本を代表する名品盆栽や盆器(鉢)が展示されている。館内は独特の雰囲気、格式の高い「真(しん)の間」には格調高い盆栽と、約束事の多いそれぞれの飾り付け。また「方(ほう)草(そう)の間」には必要最低限の空間に草物盆栽が置かれている。さらに、40点ほど展示された庭園もある。来館者は欧米人をはじめ半数以上が外国人である。盆栽は日本独自のものと思いきや、19世紀頃のヨーロッパや中国文化も含んで育んできたという。さらには女性や若い人々が多いのにも驚く。この盆栽美術館は年間を通じて、さまざまな盆栽が楽しめるというが、中でもタテ1.6m、ヨコ1.8mの「千代の松」は大地をつかむが如きの力強い八方への根張り、堂々とした幹の立ち上がり、そこから上へ伸び広がる枝、さらに樹木を覆う光沢の葉の壮大さは、大型盆栽の迫力が満点である。

さらにもう一点、元首相の岸信介や佐藤栄作が愛蔵したという花梨に目が止まった。大きさもさることながら二つの巨大な「花梨の実」は「老樹郷を語る」で、日本盆栽協会「貴重盆栽」第一号認定であるとか。盆栽文化の深さを感じさせる。気の遠くなるような成長への時間生きる芸術の凝縮の美を覚えさせるのである。

世界へ、盆栽
~大森 敬夫~